

# 平成30年度 北陸地方整備局

## 第2回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時：平成30年11月1日（木）13：15～15：25

2. 場 所：北陸地方整備局 4階 共用会議室

3. 出席者：委員）川村委員長、飯野委員、池本委員、犬飼委員、小熊委員、菊野委員、小林委員  
整備局）局長、次長、企画部長、総務部長、河川部長、道路部長、港湾空港部長、他

### 4. 審 議

#### (1) 再評価

##### <重点審議>

#### 1) 河川事業の再評価

##### ■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）のとおり事業継続することが妥当。

○阿賀野川直轄河川改修事業

○阿賀川直轄河川改修事業

##### ■意見

・整備効果がある事業であり、引き続き国民の納得のいくような事業を進めていただきたい。

#### 2) 河川環境事業の再評価

##### ■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）のとおり事業継続することが妥当。

○阿賀野川総合水系環境整備事業

##### ■意見

・重要な事業であり、治水にも関係がある点も含めて国民の理解醸成活動に務めていただきたい。

・自然再生事業としてのモニタリング期間終了後も継続的に効果を確認されたい。

#### 3) 道路事業の再評価

##### ■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）のとおり事業継続することが妥当。

○国道113号鷹ノ巣道路【防】

##### ■意見

・防災面でかなり効果があり、併せて沿道地域活性化支援や救急医療へのアクセス向上に繋がる事業である。

・これまで培った技術力を駆使した精度高い事前調査の実施から、概略設計とその後の現地地盤・地質調査に基づく詳細設計との事業費に大幅な乖離が生じないよう努めて頂きたい。

<一括審議>

1) 道路事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針（原案）のとおり事業継続することが妥当。

○国道289号八十里越【防】

○国道49号水原バイパス

■意見

- ・国道289号八十里越【防】は、防災面を含め沿線自治体が期待する事業である。
- ・新潟県、福島県とも事業費や工程をしっかりと調整しながら、事業を進めていただきたい。
- ・国道49号水原バイパスの意見は特になし。

以 上